

千葉演習林 ボランティア会

Abies 通信

(NO.23)

2009.4.30

もくじ

1. 1月度 ボランティア活動・報告
＜演習林公開講座・冬の森を歩こうサポート＞
2. 2月度（1） ボランティア活動・報告
＜ニホンジカ生息数調査サポート＞
3. 2月度（2） ボランティア活動・報告
＜総会后・演習林を歩こうコース下見他＞
4. 3月度（1） ボランティア活動・報告
＜定期総会・演習林を歩こう＞
5. 4月度 ボランティア活動・報告
＜演習林ガイド＞
6. 5月度 ボランティア活動募集案内
＜造林研修会&苗畑草取り 予定＞
7. 平成21年度 会員登録のお願い

1月度 ボランティア活動・報告

～演習林公開講座・冬の森を歩こうサポート～

岩崎 寿一



本沢林道沿いの道

平成21年1月17日（土） 晴れ

一般参加の皆さんは千葉演習林清澄宿舎の駐車場9時30分の集合でしたが、我々Abies会員の一部はコースの最終場所との連絡のため、天津事務所に集合して演習林の車で清澄宿舎に向かいました。参加の皆さんは時間前に集まっておられたので新装成った森林博物館を見学してからの出発となりました。

一般参加者は21名、Abies から8名（石川夫婦、米倉、近藤（禮）、中原、土橋、片岡さんたちと岩崎）及び演習林の才木、三次さんの引率者2名です。今回は千葉演習林で最も高齡なスギの人工林が見所のルートです。

（清澄宿舎）（浅間山）（中ノ背歩道）
（長尾歩道）（一杯水林道（ここで昼食））
（桜ヶ尾高齡人工林）（本沢林道）（天

津事務所）まで約5時間の行程でした。

天津事務所解散する前に、私たちがつくったどんぐりなどの実のストラップや大きな松ぼっくり（スラッシュマツ：*Pinus elliotii*）がお土産として用意されていました。皆さん大変喜んでいました。

真冬ですが快晴で風もなく絶好の山歩きの天気でした。特に印象に残った事は次の様な事です。

1．清澄寺横の浅間山や毘沙門山が眺望出来るところでの引率者の説明

「明治の中頃に本多静六先生が、学生を率いてこの地を訪れ、房総地方特有の林相を原生状態で保っている浅間山や周囲の高齡スギ林に注目して、この場所を日本初の大学演習林として創設した。」

2．桜ヶ尾高齡人工林の所で

「ここは植栽から174年生の高齡のスギがある人工林で、清澄寺の信者が寄進して植えたものである。しかも徐々に手入れが行われなくなって除伐をしなくなった為に現在モミの大木も多く見られる。」

3．桜ヶ尾新道を一杯水林道に向かって下りていく途中、ヤブツバキが真っ赤な花を咲かせ、緑の葉がツヤツヤと光っていました。

4．一杯水林道には色々なシダ類があります。参加者の中に特にシダに興味を持っている人がいて色々質問が出ましたが。私たちのなかにもシダを良く知っている方が参加したので説明が出来て良かったと思いました。

5．時間の関係もあり、参加者の方々と話をする機会が少なかった事が心残りです。



浅間山手前の橋



長尾歩道の少し怖い場所

2 月度 (1) 定期ボランティア活動・報告

～ニホンジカ生息数調査サポート～

藤田 貴樹



清澄作業所前でのミーティング

平成21年2月5日(木)および6日(金)に千葉演習林内におけるニホンジカの個体数調査に参加しました。日程は、5日の午前には札郷作業所管内、同日午後には清澄作業所管内、6日午前には郷台作業所管内の、それぞれ20区画ほどを調査しました。

例年は1月10日の前後に行われていますが、今年は演習林の都合により、2月になりました。また担当も山中先生から里見さんにかわりました。Abiesの参加者は

岩崎、中原、石川(輝)、米倉さんと藤田の5名です。

私自身は、昨年は参加できませんでしたが、大学時代より数えて6回目の参加になります。調査の内容は、「個人の受け持つ区画内を、90分ほどの間に、「少し歩いて少し止まる」を繰り返し、野帳(地形図)に調査したルート・目視(発見)したシカおよびその他哺乳類の雌雄および成熟度(大人・子供)や向かった方向・場所などを記録する」という、言葉で言うだけならとても簡単なことなのですが、実際には、過去に何度か、私自身も含めて、なかなか時間通り帰って来られなくなる人もいるという、山歩き初心者には難しい作業です。

ちなみに、私が時間通りに帰れなくなった年の平成16年4月にボランティア会が発足し、その時の罪滅ぼしも含めて入会した、という故事来歴があります。

今年は、5日は中原さんと、6日は米倉さんと組んで調査しました。私自身、シカを目視できなかったのも、野帳にはルートと鳴き声が聞こえたところしか記入できず、まあ、いないということも大事なデータなのですが、できればもう少し記入したかったなあと思いました。

調査に動向した中原、米倉さんはともにシカ調査は初参加ということでしたが、山歩きについては熟練者で、私など、足元に及ぶかどうかというところですので、もしかしたら、「私めを迷子にさせるな」という、組み合わせを決めた方のご配慮だったのでしょうか。この場をお借りして、お礼申し上げます。

というわけで、今年はケガ・迷子等なく、天候こそ強風があったものの、雨に降られずに無事に終わって、良かったと思います。また、来年以降も都合が付けばぜひ参加したいと思います。

2 月 度 (2) ボランティア活動・報告

～ 総会后・演習林を歩こう下見他～

石川 輝雄



尾根沿いの向峰歩道

今回の Abies 活動は年間計画では枝打ちや成長測定を行う予定でしたが、適当な場所がないので「総会后・演習林を歩こう」のコース下見に変更になりました。

平成 21 年 2 月 20 日の朝 9 時に清澄作業所に集合するつもりでしたが、当日大雨で、しかも風が強く、

集合時間の 9 時に集まるのは危険な状態なので各自の判断で、風がおさまってから集まることとなり参加者全員が集まったのはお昼近くとなりました。

当日の参加者は藤田(貴)、恵、土橋、中原、岩崎さんと石川夫婦の 7 名です。

したがって当日は野外での活動はできないので、竹炭の長さの切りそろえと袋詰め作業をおこないました。これは「春の一般公開」の時に来ていただいた方に配布することとなります。竹炭は清澄作業所内にある炭窯で学生が実習で焼いたものですがなかなかの出来栄です。この作業が終了した後は各自分用の竹コップをつくりました。

翌日の平成 21 年 2 月 21 日は「総会后・歩こう」のコース下見をおこないました。

参加者は昨夜宿泊した恵、土橋、中原、岩崎さんと石川夫婦の 6 名で職員の才木さんにもついてもらいました。

昨日と違って快適な朝を迎えました。候補のコースは清澄宿舎 本沢林道を北上 大平歩道 一ノ台 向峰歩道を南下 烏帽子山 硯石 遠矢ヶ台 本沢林道 清澄宿舎です。

私個人としては前から気になっている硯石をぜひ見つけたかったのですが、見つかりませんでした。しかし硯石の付近は尾根筋に大きな石が連なっていて、コースも少し怖いところがありますが、楽しめます。

また前から何回か歩いていてわかっていたことですが、遠矢ヶ台のあたりは歩道が消えていてスギ林のなかを目印テープを頼りに歩くこととなりました。

朝 9 時に清澄宿舎を出発して最後に本沢林道に戻ったのは午後 3 時頃でした。

ゆっくりと自然観察をして歩くにはこのコースは長すぎるとおもわれませんでしたので、本番は硯石から樟林(くすりん)林道を下って本沢林道に出るコースにします。

3 月 度 ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 ・ 報 告

～ Abies 定期総会・演習林を歩こう 本沢林道・向峯歩道～

事務局 石川 輝雄

1 . 平 成 2 0 年 度 Abies 定 期 総 会

平成 21 年 3 月 27 日 (土) に開催した平成 20 年度の Abies 定期総会は、懇親会と翌日の“演習林を歩こう”の参加者も含め、延べ 20 名の参加をいただき、無事終了することができました。協力いただきました皆様に感謝します。

平成 21 年度も北海道演習林の見学など魅力的な活動を企画しています。また体験参加もできますので、家族や友人とともに多数活動に参加ください。



総会会場の様子

2 . 総 会 後 ・ 演 習 林 を 歩 こ う



本沢林道

平成 21 年 3 月 28 日 (日) に「総会后・演習林を歩こう」が行われ、会員 20 名と Abies 活動としては最大人数の参加をいただきました。今年のコースは下見の報告でも述べたように清澄宿舎をでて本沢林道を北上 大平歩道 一ノ台 向峯歩道を南下 烏帽子山 硯石 樟林 (くすりん) 歩道 本沢林道 清澄宿舎です。

本沢歩道では十分時間をとって周りの植物の観察をします。今まであまり気にしていなかったシダ・コケ類にもみんな目が入ってその種類の豊富さにびっくりです。

同じく鳥の声もけっこう聞こえているようですが、なんだかわからないねと言うレベルの話ですので、こちら専門家をお願いして解説をしてもらえる機会ができればいいなと思いました。今後、春の一般公開がおこなわれる猪ノ川林道でも同じようにシダ・コケ・鳥類などに目がいくことになりそうです。

本沢林道を北上して T 25 の標識杭のところから沢をわたり大平歩道に入ります。この



向峯歩道の要注意箇所



ようやく見つけた硯石

周辺は100年生のヒノキ人工林で木々の合間から向かいの電波塔が見え隠れします。

山を斜めに巻いて登るような道ですが、取っ掛かり部分が急で、距離もかなり長いので今回のコースの中で唯一汗をかきました。向峯歩道に出たからは尾根筋の適度の起伏になりましたので快適に歩けます。

硯石から樟林歩道を下ります。まもなく歩道の右側に下見のときには見つけられなかった硯石がありました。硯石は幅約2m、長さ約3.5mほどの平たい石で片側に硯のような土手があります。硯と言うより、石の寝台だと思いました。

硯石については「房総ひざくりげ」という書物に「硯石、此所東海一目に見わたし小湊見へて絶景なり」とありますが、今は樹木が大きくなって遠望が望める状態ではありませんでした。樟林歩道はあるきやすく、歩くスピードも自然に

上がります。本沢林道にでて待機してもらった演習林の車で清澄宿舎に送ってもらって本日の活動は終了です。少し疲れましたが快適な一日でした。

4月度 ボランティア活動・報告

～演習林ガイド～

事務局 石川 輝雄

クラブツーリズム(株)より平成21年3月31日(火)～4月29日(祝)にかけて13回のガイド申込があり、大変なこととおもいましたがAbiesとしては前半の5日間を引き受けることとしました。

しかし、いずれの日も参加者が少なく(15名以上になれば実施とのこと)Abies担当分は最終的に全部が取止めとなりました。全体でも実施できたのは4月29日のみであったようです。

残念ではありましたが、春の一般公開を控えた時期でもあり、取止めになってよかったという事務局の心境です。

5 月度 ボランティア活動募集案内

< 造林研修会 & 苗畑草取り 予定 >

5 月度の定期ボランティア活動は造林研修会の聴講と苗畑草取り活動をおこないます。例年 20 日前後に行われますが、詳細決まり次第別途案内します。

特に造林研修会は演習林で行っている研究活動を知る良い機会ですので多くの参加予定をお願いします。



造林研修会の様子

平成 21 年度 会員登録のお願い

本会は年度ごとの更新になっています。継続していただけないと Abies 活動の募集案内などが出来なくなります。継続参加をしていただける方については、総会時に納入していただきましたが、その他、本年参加していただける方は次の方法での年登録料の振込みをお願いします。なお、保険料手続きなどの関係もあり、早めに振り込んでいただくと幸いです。

年登録料の振込み方法

もよりの郵便局より下記口座に振り込む。

また別途振り込みをした旨、事務局にメールなどで連絡ください。

* 年登録料 (振込み金額) 1,000 円

* 口座 郵便局 記号 10560 番号 68444171

千葉演習林ボランティア会 Abies

* その他 手数料は各自ご負担ください。

* 問い合わせ、連絡先 事務局 TEL/FAX:043-251-1390 石川 輝雄

千葉演習林ボランティア会 Abies 通信 No.23 2009/4/30 発行

* 事務局 〒264-0032 千葉県 千葉市 若葉区 みつわ台 3-1-2-102

石川 輝雄

TEL/FAX:043-251-1390

* 東京大学千葉演習林 〒299-5503 千葉県鴨川市天津 770

TEL:04-7094-0621 FAX:04-7094-2321